

図書館だより

宇都宮市立瑞穂野中学校
令和5年 第2号

今、梅雨の季節となりました。梅雨前線の発達により、これからは雨や曇りの日が多くなります。図書館ではたくさんの本と出会うように分類別の人気の本も揃えています。読書の幅を広げましょう。

五月雨の降り残してや光堂

松尾 芭蕉

梅雨の季節に中尊寺を訪れた芭蕉が、藤原氏の栄華を象徴する荘厳な金色堂を見て詠んだ有名な句です。移ろう季節を心で感じ、みなさんも思い思いの句を読んでみませんか？



金色堂のある平泉は世界遺産に登録されています。



世界一わかりやすい 俳句の授業』 9 1 1 イ



テレビ番組の俳句の先生。なんとなく難しそうと思っているあなたもちょっとしたコツさえ知っていれば、簡単に作れるようになります。基礎の基礎から、丁寧に書いてあり、生徒役のKさんは、初心者ありがちなミスをして、冷や汗をかいて成長していきます。わかりやすく、共感できる俳句の入門書です。



『雨の名前』 高橋 順子：文（小学館） 4 5 タ



五月雨、青葉雨、梅時雨…。日本には雨を表す言葉がたくさんあります。桜が咲く頃に降る「桜雨（さくらあめ）」。日が照っているのに雨が降る「狐雨（きつねあめ）」。雨粒が霧のようにこまかく降りかかる「霧雨（きりさめ）」。一口に「雨」と言って終わらせてしまうには、もったいない！雨が続くこれからの季節を楽しむためのおすすめの本です。



お天気クイズ 天気の基礎知識 4 5 キ



「雲ってどうやってできるの？」「空が青いのはなぜ？」など、生活の中で感じる天気の素朴な疑問から、気象の不思議に迫ります。私たちが現実には直面している様々な気象現象について、楽しみながら理解を深められるよう、クイズ形式でわかりやすく紹介しています。天気気象、気候といった基本的な用語を勉強して世界の異常気象の原因を探ります。

この他にも、気象に関する本はたくさんあります。分類45を見てみましょう。

課題図書が決まりました

第69回 青少年読書感想文全国コンクール



『スクラッチ』 歌代朔：著

コロナ禍で黒く塗りつぶされた夏。その中でもがきながら自分たちらしい生き方を掴み取る中学生たちの“爪痕”を描く物語



『アップステージ』

ダイアナ・ハーモン・アシャー：著
武富博子：訳

目立つことが大きらいなシーラが、学校ミュージカルの舞台に?! 幕が上がるまでの日々を描く、ユーモアいっぱいの物語。



『人がつくった川・荒川』

千野境子：著

江戸をつくったのは家康じゃなく荒川だった? 地球温暖化で川が大ピンチ!? 面白くてスイスイ読める、川と人をめぐるノンフィクション。

課題図書

高校生の部

□「ラブカは静かに弓を持つ」

安壇美緒：著
孤独な青年・橘は、上司からの命令で音楽教室に潜入調査へ。

□「タガヤセ! 日本」

白石優生：著
農業ってこんなに面白い! 最新の農業から、実はすごい日本の農作物のこと、さらには日本の農業の未来までを語る1冊。

□「昆虫の惑星」

アンヌ・スヴェルトルップ＝ティーゲソン 著
北欧の女性昆虫学者が、奇妙で美しく風変わりな虫たちの世界へ誘うノンフィクション。

『君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎：著 159 ヨ

知的的好奇心旺盛な少年「コペル君」と、彼を亡き父親の代わりに見守る教養ある「おじさん」。そんなふたりの心温まるやりとりを通じて、人としてどうあるべきかが書かれた作品。

『君たちはどう生きるか』がスタジオジブリの映画になります。

宮崎監督が少年のころに本を読んで感動した、1938年発表の吉野源三郎の同名小説のタイトルを借り、新たに生み出したオリジナルストーリーです。内容はまったく異なるため、原作・脚本は「宮崎駿」となるようです。アニメや映画を見る前にもうすぐ大人になるあなたに、大人になったあなたに、読んでもらいたい本です。